

第 3 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 104-0053
住 所 東京都中央区晴海1-8-8晴海 トリツスカI7W棟19階
氏 名 東洋埠頭株式会社 取締役社長 原 匡史
(代理人)取締役常務執行役員
川崎支店長 西 修一
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 1 0 条第 1 項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東洋埠頭株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区扇町13-1		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	H	運輸業、郵便業
	中分類	47	倉庫業
主たる事業 の内容	倉庫業・港湾運送業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量	4,231	k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度 ～ 平成30年度 (報告年度 平成30年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	当社の環境への取り組みについては、ホームページにて紹介しております。 http://www.toyofuto.co.jp/company/company_csr.html

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標排出量
排 出 量	(実) 8,785 (調) 8,647 t-CO ₂	(実) 8,668 (調) 8,531 t-CO ₂	(実) 8,547 (調) 8,415 t-CO ₂	(実) 8,799 (調) 8,663 t-CO ₂	(実) 8,697 t-CO ₂
削 減 率		(実) 1.3 % (調) 1.3 %	(実) 2.7 % (調) 2.7 %	(実) -0.2 % (調) -0.2 %	(実) 1.0 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原 単 位 の 活 動 量	—		単位	—	
	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標年度の値
排 出 量 原単位等の値	100.0	97.87	90.98	93.47	99.00
削 減 率		2.1 %	9.0 %	6.5 %	1.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第 1 年度	作業効率、保管効率の改善、高効率型設備への更新を推進した事により、実排出量は1.3%削減し、原単位で2.1%改善した。
第 2 年度	作業効率、保管効率の改善、高効率型設備への更新を推進した事により、取扱数量は増加したが、実排出量は2.7%削減し、原単位で9.0%改善した。
第 3 年度	取扱増により排出量は0.2%増加したが作業効率、保管効率の改善、高効率型設備への更新を推進した事により原単位で6.5%改善し目標を達成した。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

無し

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	○冷凍機の効率管理 ○空調設備の新設、更新等における措置 ○照明設備の新設、更新等における措置
	第1年度	○空調設備の新設、更新等における措置 冷凍空調設備の更新時、インバータ制御冷凍機を導入した。 ○照明設備の新設、更新等における措置 照明設備の更新時、高効率機器を導入した。
	第2年度	○空調設備の新設、更新等における措置 冷凍空調設備の更新時、インバータ制御冷凍機を導入した。 ○照明設備の新設、更新等における措置 照明設備の更新時、高効率機器を導入した。
	第3年度	○空調設備の新設、更新等における措置 冷凍空調設備の更新時、インバータ制御冷凍機を導入した。 ○照明設備の新設、更新等における措置 照明設備の更新時、高効率機器を導入した。
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

無し

[illegible][illegible]

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	無し
第3年度	無し

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	・エコマーク製品などを優先的に購入する。 ・分別回収ボックスを設置し分別回収に努める。
第1年度	・エコマーク製品（特にコピー用紙）を購入した。 ・各課に分別回収ボックスを設置し分別回収に努め、分別保管するようにした。
第2年度	・エコマーク製品（特にコピー用紙）を購入した。 ・各課に分別回収ボックスを設置し分別回収に努め、分別保管するようにした。
第3年度	・エコマーク製品（特にコピー用紙）を購入した。 ・各課に分別回収ボックスを設置し分別回収に努め、分別保管するようにした。 ・作業で発生する資材をリサイクルし活用した。

様式第 2 号

(第 6 面)

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	8,344	t-CO ₂
(調)	8,147	

イ 第 3 号該当者等

(実)	t-CO ₂
(調)	

(2) 事業所等单位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎支店	川崎市川崎区扇町13番1号	4711	倉庫業	5,450 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東扇島支店	川崎市川崎区東扇島27番地1	4721	冷蔵倉庫業	2,894 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等单位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--